

— 平成 29 年 6 月 22 日(木) —

+

防災講習会を行いました

+

店舗の防火防災担当者や自衛消防隊の任務にある方を対象として、6月22日(木)に名古屋市中消防署より講師の方をお招きして防災講習会を行いました。

巨大地震が発生した際の地下街での避難をはじめ火災が発生した際の行動要領などについて学び、防災意識をより深めました。



帰宅困難者って？

帰宅困難者とは、大規模災害発生時に、自宅や家族がいない場所（会社、学校、公共施設など）に滞留し、帰宅が困難な状態を指します。

大規模災害時には、すべての人が被災者となり得ます。支援する側、される側という考えではなく、災害が発生した場合、帰宅困難者も地域の**共助の担い手**という意識を持つことが重要です。

名古屋市中区防火管理者協議会

今後 30 年以内に、70%の確率で発生すると想定されている南海トラフ巨大地震に備え、建物の耐震化や家具の転倒、落下防止などの防災対策を行うことにより、被害を大幅に減らすことができることを学びました。

南海トラフ地震とは…

南海トラフとは、静岡県駿河湾から宮崎県日向灘沖までの太平洋沿岸に伸びる海溝で、プレートが沈み込んだ巨大な窪地です。ここを震源域に発生する地震を「**南海トラフ地震**」と呼んでいます。